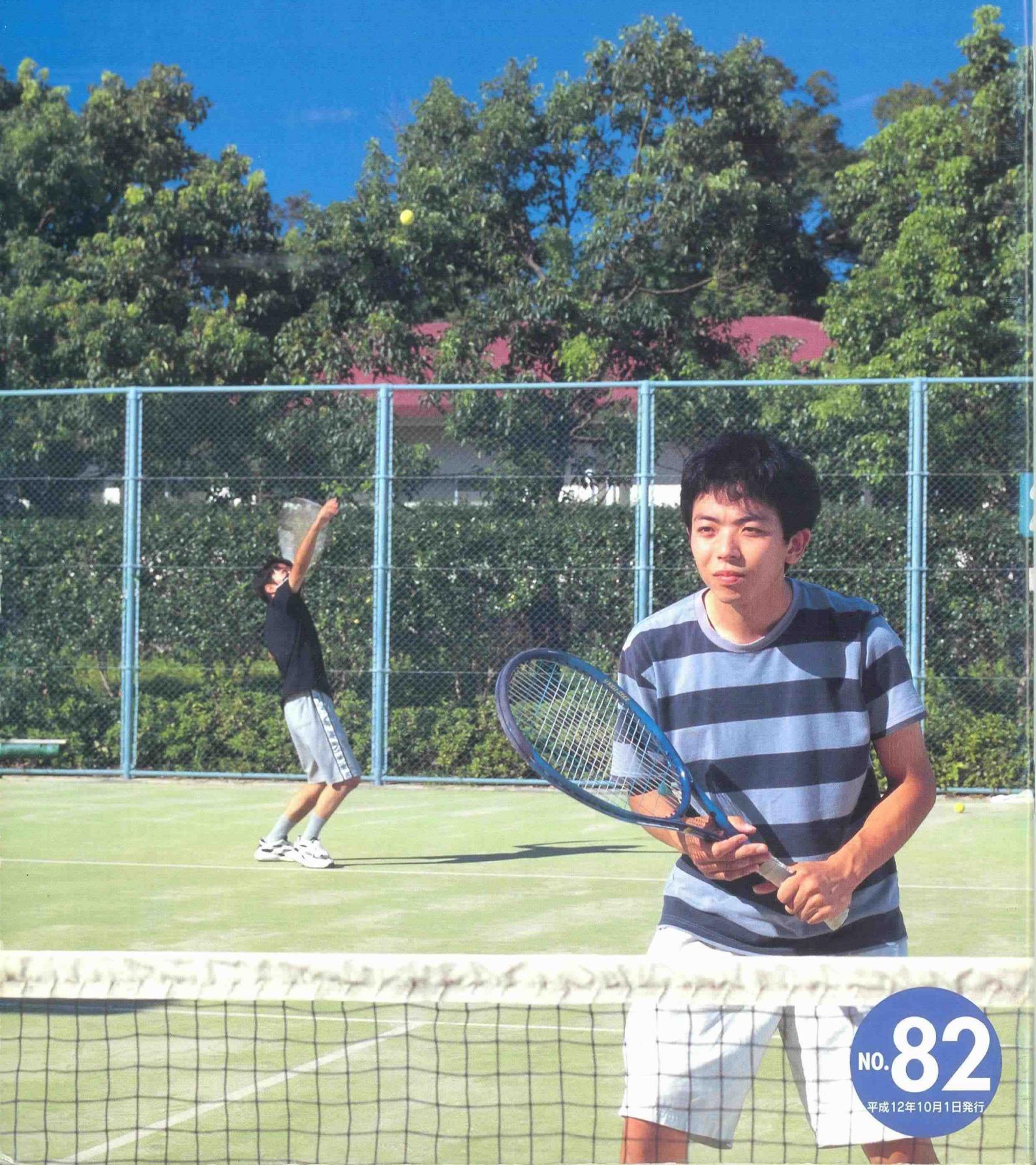


S H I M I N P H O T O

市民フォト

KAGOSHIMA

鹿児島



NO.82

平成12年10月1日発行

屋外のオブジェ

Outdoor Objet



【語らい】

~山下町~

CONTENTS

【特集】高齢者パワー 3

クローズアップ 12

ハロー鹿児島 宇治野由美子さん

カメラアピックス ヴラジミール・ブエンテスさん

学校探訪 16

わたしの好きな場所 谷山中学校

ふるさとの歴史探訪 かくのぶえさん

あなたのフォトサロン 甲突川の歴史

よかタイム 未吉ひろ子さん

街角ウォッチング 福岡優也さん

館のたからもの 与次郎ケ浜長水路

市民ギャラリー 平川動物公園

わがまち上空 山田町上空から

★表紙写真説明

晴れわたる秋空にテニスボールの弾む音がすがすがしく響いています。健康の森公園には、ジョギングやグラウンドゴルフ、水泳、サッカーなど様々なスポーツを楽しむ人の姿があります。スポーツの秋です。

高齢者 パワー いつまでもお元気で



有川 嶽男さん・ヒデさん

「亀の甲より、歳の功」といいます。人間、歳をとると、肉体的なことなどに衰えがでてきますが、歳をとらなければわからないことや、経験によって培われる深い洞察と人格が備わってきます。

私たちは高齢の方から、たくさんのことをお教わっています。人が人を敬う気持ち、思いやりの心といったことも、特に高齢者との触れ合いのなかで育てていけるのではないかでしょうか。

今回の特集では、健やかに歳を重ねる高齢者を訪ねてみました。元気なお年寄りからパワーをもらいましょう。



橋口峻さん・睦子さん
(飲食店経営)
お客さんから「お父さん」、「お母さん」と慕われている橋口さん夫妻。
元気の秘訣は、「何にでも好奇心を持つこと」とはお父さん。お母さんは「プラス思考でいることだよね」。
疲れているとき、気持ちがすんだりいるとき、ここでおいしい物を食べ、話を聞いてもらったり、様々な話題を交わしているうちに、いつの間にか幸せ気分になっているという。
まさに明日への活力を与えてくれる存在なのだ。

橋口峻さん・睦子さん (飲食店経営)

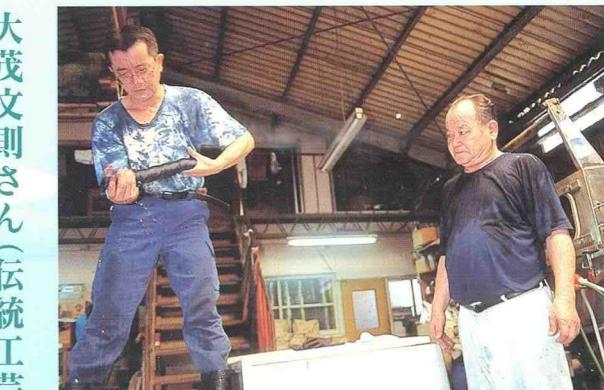


鬼塚フミエさん (青果商店経営)

「病気したことないですね。もうすぐ80歳だけど元気でしょ。みんな驚くのよ」と通りのいい声で話す。

近所への配達にも自転車でさうそく飛び出していく。
「歌が好きなんですよ。特に人生峠が好きかな。歌を口ずさみながら、歌に励まされながら頑張っているのよ」。
まだまだ商売を続けていくといふ。

明るく気丈な鬼塚さんに元気づけられる同世代の仲間は多い。



大茂文則さん(伝統工芸大島紬染色士)

「藍は気難しい。良い状態で発酵させていくには手間がかかるんです。状態によって色が全く違ってきますね」。藍に向かう大茂さんの目は厳しいが、どうか子どもを見るような慈しみが伝わってくる。
20年一緒に仕事をしている息子の隆文さんは、藍染に妥協を許さず、追求を続ける大重さんをずっと見てきた。
「いまだに藍の調子を見たり微妙な力加減なんかはないませんね。何とは言えないけれど僕にとって親父はすごい存在」と言い切る。





▲昭和37年 福平小学校70周年のときの記念写真



橋口ミエさん（野頭錢太鼓保存会）

福平小学校の70周年のとき、昔から地域で踊っていた踊りを復活させた。

現在、小学生から婦人会が参加する保存会で踊りがされている。

「もしかのときしていなかつたら、途絶えていたかもしだれないです。踊りだけではなく、昔の人間が果たすべき責任があると私は思っています。元気なうちはまだがんばりますよ」。

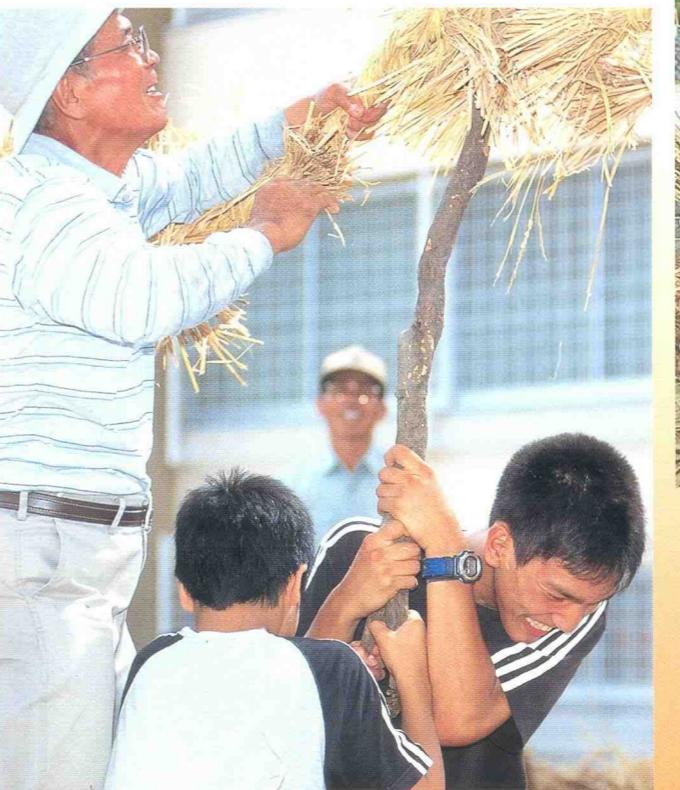


受け継がれて きたものを伝える

皆与志校区町内会のみなさん

昔から変わらない十五夜の準備風景。教わるともなく覚えていた綱の練り方も、こういう機会にしか教える場がなくなってきた。
「子どもの数が少なくなってきて、伝統の行事の存続も難しくなってきたね」。

その口調には、続けていてほしいという願いが込められている。





▶かごしま温泉健康プラザにて



▼高齢者福祉センターにて

健康に 生き、生きと過ご~す

「パートナーを亡くして精神的にまいってしまった人も、ここに来るうちにだんだんと元気を取り戻していく。お互いがカウンセリングするかのように、話して、助け合うことで心も体も健康になってくるんですよ」と、グループで利用している大西利徳さん。生き生きと過ごすためには、いろんな話ができる仲間が必要なのです。

長続きの秘訣は、「あんまり無理はしないの。ここではみんな笑顔だから、その顔を見るだけでも元気になるわね」。



▲長才まつりにて



◆吉野公民館高齢者囲碁同好会

「コツコツ」「ガラガラガラ」という音に混じって「あいた、しもたねえ」とのぼやきや「うーん」と悩む声が聞こえる。目は碁盤の上に注がれ、頭をラル回転させているのがわかる。真剣だ。代表の中村さんによると、「対戦が楽しいんですよ。負かしてやろうと気分が高揚します」。

公民館ではほかにちぎり絵や水墨画、運動のサークルなど、楽しい輪が広がっている。





赤崎 義則 鹿児島市長

高齢者パワー 市長に聞く

歳を重ねていく上で 大切だと思われることは?

私自身も高齢といわれる年齢になつた
わけですが、幸いにも健康面で若い頃との
違いをあまり感じません。

毎日を楽しく過ごすには、健康である
ことが何よりも大切だと思います。

また、私の周囲には、高齢であつても
「老い」を感じさせない人がたくさんいら
っしゃいますが、そういう方は自分自身で
生きがいをつくっておられますね。

先日、私も長才まつりに参りましたが、
ゲートボールやグラウンドゴルフ、カラオ
ケ、絵画、書などに参加されている高齢者
は、元気というより若さを感じる方が多
かかったですね。

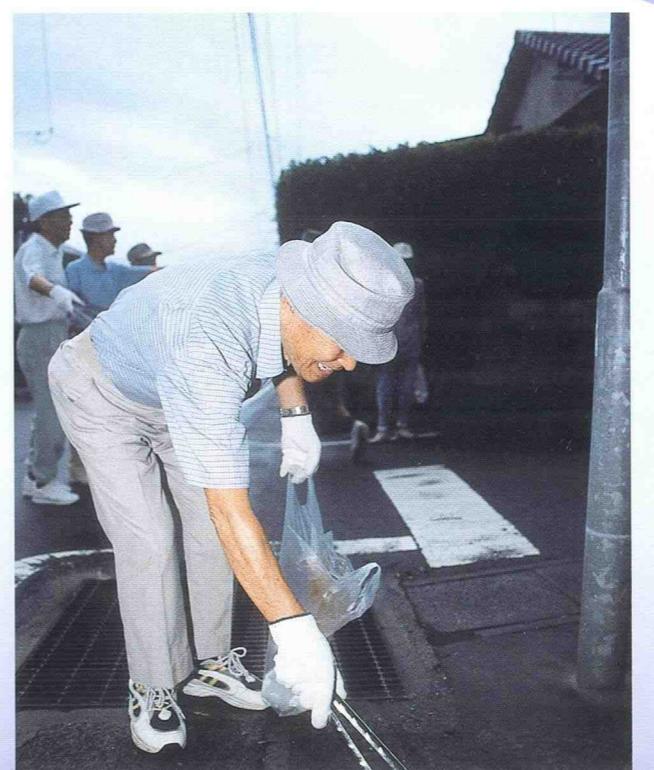
楽しみ、生き甲斐といったことを持つこ
とで生活にはりが出てくるのだなあと思
いました。



高齢社会での まちづくりについて一言。

一つには世代を超えたふれあいを増や
していくべきです。

子どものころの私は、いたずらなどして
近所のお年寄りに注意されたり叱られたり
したものでした。怖い存在でしたが、た
くさんのことを教わりましたね。そして、



社会の役に 立ちたい

岩川シヅ子さん

(観光ボランティア)

大きな大会やイベントの際に開かれる観光案内コーナーでパンフレットを用意し、観光に関する相談にこたえている。

普段の生活の中でも、迷っている観光客には自分から声をかける。

「笑顔と気軽な雰囲気を大切にしています。そして必要以上にがんばらないこと。鹿児島の観光について勉強させてもらっていますが、特別なことをしているつもりはないんですよ」。

「老人会の活動は、社会との関わりを持つこと、奉仕すること、そして健康のためだと思っています。歳をとるにつれて家からあまり出なくなってくるんですが、自分でできることで社会の役に立ちたいと、みなさん思っているはずですよ」。

早朝からの町内清掃。

ほかに一人暮らしの高齢者を訪ねたり花壇を整備したりする。

西坂元長寿会のみなさん

(観光ボランティア)

「老人会の活動は、社会との関わりを持つこと、奉仕すること、そして健康のためだと思っています。歳をとるにつれて家からあまり出なくなってくるんですが、自分でできることで社会の役に立ちたいと、みなさんが思っているはずですよ」。

私たちの仕事は利用者を幸せにすることです



今年四月、介護保険制度が始まった。その中で、利用者本人や家族、かかりつけの医師、そしてサービス提供事業者と連絡をとりながら、利用者に最適のプランをつくるのがケアマネジャーの役割。そのためには、「利用者のことをよく知り、信頼を深めていくことが欠かせません」と宇治野さんは語ります。

医療の視点と生活の視点

介護保険制度の開始からはや半年。利用者との関係が深まる中で感じたのは、「ケアマネジ

ャーは新しい仕事」ということ。

ケアマネジャーの資格取得者の約七割が看護

婦や保健婦、医師といった医療従事者。だけど、

利用者を医療の対象としてだけ見ているわけでは

ない。「利用者には、これまでの長い人生で積み上げてきた『生活』があるからです」。

利用者の過去を知り、性格やし好、習慣を理

解した上で、現在の体の状態や家族の状況に応じた最適なプランをつくるしていく。

「ケアマネジャーには、医療の視点と生活の視

点を兼ね備えたトータルアドバイザーとして、利

用者が満足できるプランを提供することが求めら

られています」。

『ケアマネジャー連絡会』の発足

「利用者にとって、ケアマネジャーは相性がよく、質の高いのが理想。だけど、その知識や技能はさまざまです」。

だから、ケアマネジャーとしての専門性を高め、

相談技術などを向上させるために、ケアマネジ

ャーの横断組織『鹿児島市ケアマネジャー連絡会』を発足させた。

進め、個々の利用者の実状に応じたケアプラン

自問する日々が続く

宇治野さんは半年を振り返って、「利用者にと

つてより満足のいくケアプランができたか、また

そのプランはその人の人生の目的に合ったもの

なのかを自問する日々です」と語ります。

利用者は日々その状態が異なり、また月日の

経過とともに変化する生身の人間。

「介護保険制度は、私たちやサービス事業提

供者が利用者の人生を一方的に決めるのではなく

く、みんなが一緒になって利用者の幸せを願う

ためのものです」。

始まったばかりの介護保険制度。満足のいく

サービスがあつてこそ、制度への理解も深まる。

『利用者を幸せに』の言葉を胸に、宇治野さんは

パワー全開で頑張ります。



宇治野由美子さん 鹿児島市ケアマネジャー連絡会事務局長

昭和51年 高等看護学校卒業後看護婦に

昭和58年 子育てに専念のため退職

平成5年 看護婦に復帰

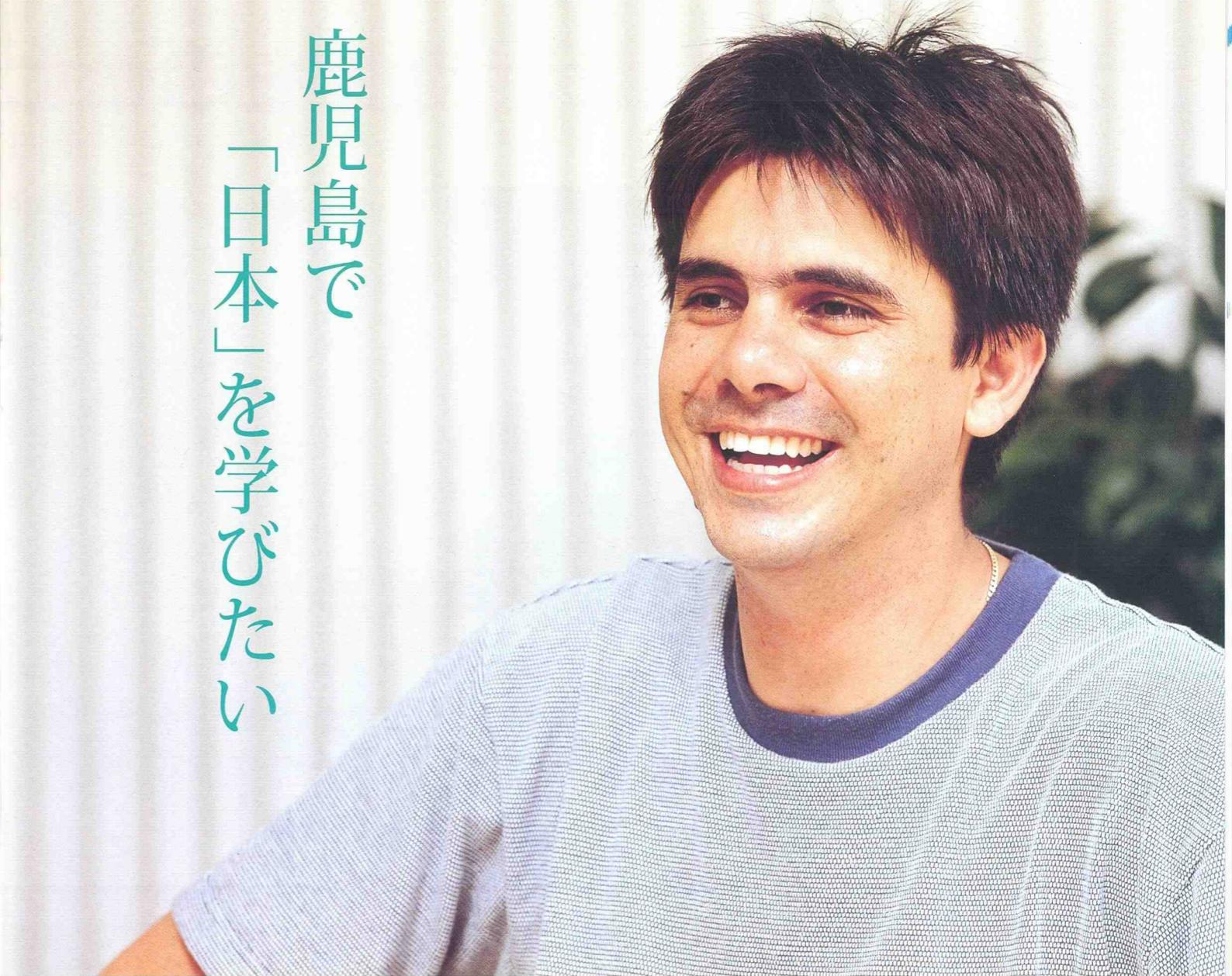
平成6年 在宅介護支援センター看護婦に

平成10年 ケアマネジャー(介護支援専門員)資格取得

平成12年 鹿児島市ケアマネジャー連絡会事務局長

鹿児島で

「日本」を学びたい



月光仮面とウルトラマンは僕のあこがれだった

「鹿児島で過ごすのにもだいぶ慣れてきました」と話すヴラジミールさん。コロンビアの大学を卒業後、渡航資金のために働き、念願の日本に来て3年目。

日本に興味を持ったきっかけは、幼いころテレビで見た“月光仮面”や“ウルトラマン”だという。

「文化や伝統に興味があつたから、ここに来られて嬉しいです」。

どうして鹿児島を選んだのか聞いてみた。「きれいな景色、暖かい気候が好きだから」だという。

「でも一番いいところは人のやさしさ」と笑つた。「まちが清潔でゴミが落ちていないし、車がとても礼儀正しい(運転マナーが良い)」のには驚いたそうだ。

踊ればわかる私の故郷

コロンビアの文化を教えてほしいと言われ、「鹿児島ラテンダンスクラブ」をつくった。「ステップだけ教えるても、音楽だけ聴いてもだめ。両方がそろうと楽しく覚えられるよ」。

笑顔は最後まで続いた。

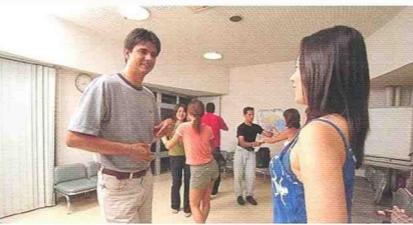
ますよ」。

もっと知りたい あの国この国

コロンビア共和国

【あらまし】北はカリブ海、西にアンデス山脈と太平洋を望み、東はアマゾン川上流の平原で熱帯性の気候。面積約114万km²は、日本のほぼ3倍。人口3930万人は日本の約1/3。首都はサンタフェエボゴタ。

【言語・文字】スペイン語、95%がカトリック。
【教育】義務教育は6歳から5年間で無料。
【産業】世界第2位のコーヒー生産国。エメラルド、ニッケルなどの鉱物資源も豊富。石炭の埋蔵量は南米最大。通貨単位は「ペソ」



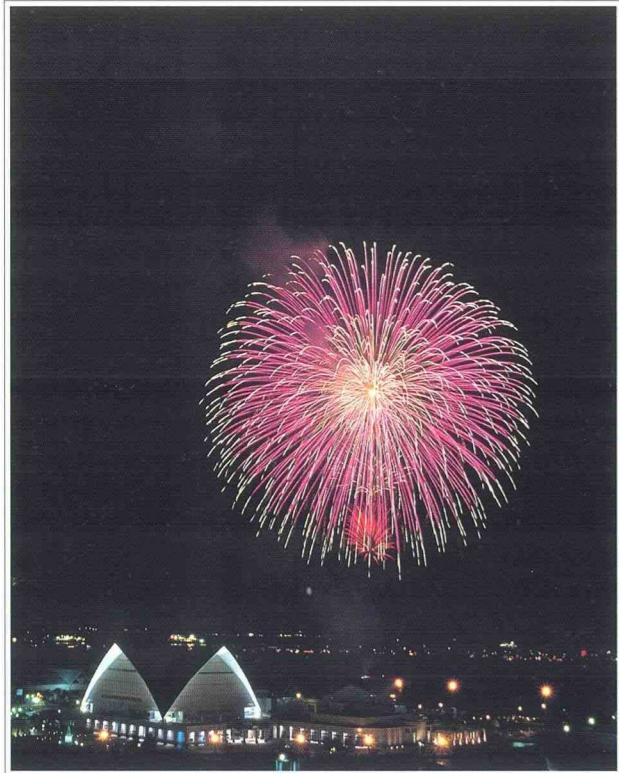
▲楽しく 陽気に 踊りましょう

ヴラジミールさん直伝 スペイン語講座

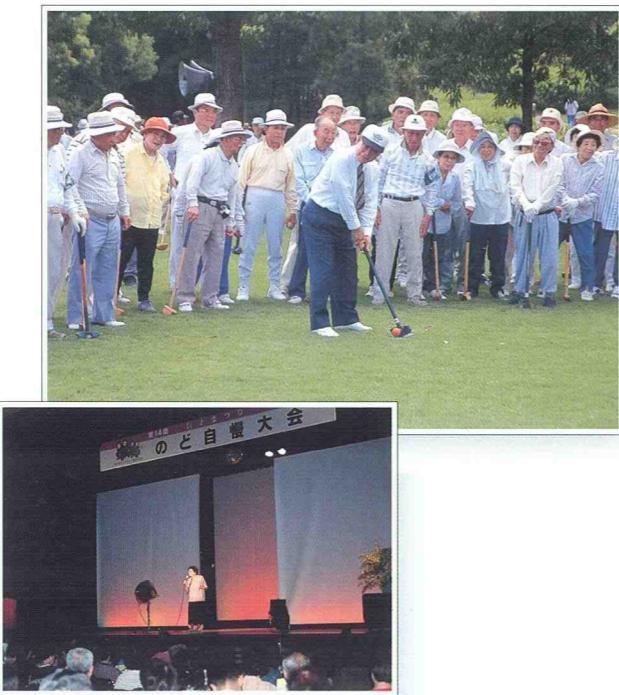
- **○ HoLa! Como estas?** オ ラ コ モ エ ス タス
アティオス チャオ アスター エゴ
 - **○ Adios!/Chao!/Hasta Luego!** ア デ イ ソス チ ハ オ ア スタ ル エゴ
 - **○ La gente de Kagoshima es chevere!** ラ ヘン テ デ カ ゴ シ マ エス チエーベレ
カゴシマ エス リンダ クワイテンラ
 - **○ Kagoshima es Linda, CuidenLa!** カゴシマ エス リンダ クワイデンラ
バモス アバイラル
 - **○ Vamos a bailar!** バモス アバイラル
- やあ！ 元気？
さようなら
鹿児島の人はやさしい
鹿児島はきれい、きれいなまで
踊りましょう！

ヴラジミール プエンテスさん (コロンビア共和国)

HELLO
KAGOSHIMA
ハロー鹿児島



8月26日 第1回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会
夏の夜、錦江湾上にあがった1万3千発。めずらしい3尺玉などに、集まった30万人からは盛んに歓声があがりました。



8月20日から 長才まつり
今年もグラウンドゴルフ大会やのど自慢大会、ファッションショーなど楽しいイベントが行われました。



7月10日 磯海水浴場海開き
あいにくの曇り空でしたが、子どもたちは歓声をあげて、海に飛び込んでいました。



7月10日 交通遺児への見舞品贈呈
交通事故で親を亡くした小・中学生の代表へ、見舞品と励ましの言葉が贈られました。



7月3日 資源物回収活動実施優良団体表彰
資源物の減量化・資源化の運動に積極的に取り組んでいる原良西町内会ほか4つの団体に表彰状が贈られました。



8月 あさがお



9月3日 市立少年合唱隊 第27回定期演奏会
子どもたちの美しい歌声、楽しいミュージカルは観客を魅了しました。



9月8日 敬老訪問
長寿日本一113歳の本郷かまとさんをはじめ、市内の長寿のみなさんを敬老のお祝いに訪問しました。



9月 彼岸花



8月6日 市立図書館が開館10周年
10周年を記念して「忍たま乱太郎」の作者、尼子騒兵衛による講演と作品原画展が行われました。



7月 ひまわり(都市農業センター)

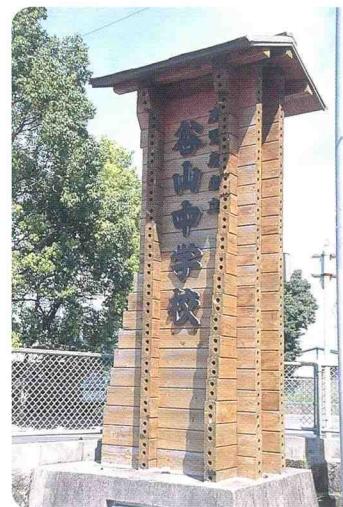


8月1・2日 市民100人会議
これからの鹿児島市の個性について活発な意見が交わされました。
これらを基にまちづくりの指針となる総合計画を策定します。

校訓は「自主・向学・友愛」



全校生徒がひとつになって(体育祭全体練習)



元気な仲間たち



「実りの秋」までもう少し



ALTを迎えて英語の授業



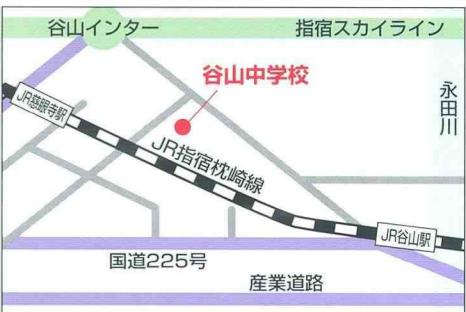
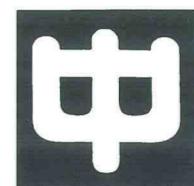
このころから生徒数が増え、5年後にはピークとなる



先生も一緒になって

谷山中学校

創立 昭和22年 生徒数 1060人 (平成12年9月1日現在)



魂を込めて「決めるぞ!」

谷山中学校

**ここが好き
ここが自慢**

体育祭では、各クラスから2人づつ
出て作る応援団の応援合戦がみんな
を盛り上げてくれます。

2年 喜入 真子さん

学校中が花に囲まれ、自然がいつ
ぱい。部活動生が笑顔でお客様にあいさ
つするところが自慢かな。

2年 外山 みづきさん

谷山中の周りは、山や永田川などの
よい環境に恵まれ、みんなが仲良く積
極的に勉強や部活動に励んでいます。

3年 横山 阜郎さん

谷山中の部活動生は、入部してから
の3年間で技術だけでなく心も鍛え、
美化活動にも積極的に取り組んでい
ます。

各学級で作曲した学級歌を歌う音
楽コンクールや、赤・白・青の三色に分
かれて競い合う体育祭などの行事が
あります。

3年 高松 一太さん

谷山中学校は、校舎がたくさんのか
れいな花に囲まれた全校生徒100
0人を超える大きな学校です。毎年
行われる緑の羽募金活動や、ベルマ
ーク活動など一人ひとりが積極的に協
力してくれます。

我が谷山中学校の校訓である「自
主・向学・友愛」をみんなが尊重し、自
分を見つめ、協力し合い、これから
谷山中学校を築いていこうと思いま
す。

生徒会長 橋口 厚太さん



清掃活動頑張ってまーす

この街はゆっくり歩いてはじめて 分かるんじゃないかな。

いろいろなところを転々としているから
だと思いますけど、どこかで自分がいつ
もよそ者みたいな意識があるんですよ。
でも、だから寂しいとか、悲しいとか、嫌
だうたつていうことを感じたことはないん
です。自分がよそ者だというのは、多分
好きなスタンスだと思うんです。
でも、何ていうんだろう、拒まない雰
囲気つてありますよね、商店街は。で、
それが、古くからあるものであればある
ほど、ちょっとほっとできるものであつた



東京で突っ走るよう
に仕事をしてきましたが、
それは一種快感なんですよ、
面白いんですね。なんか素朴だし。怪し
い雰囲気もあるし。

り、わくわくするもので
あつたり、楽しい感じがあ
つたり。だから、惹かれる
んです。

東京の広告制作プロダクションでコ
ピーライターをしていたかくのぶえ
さん。ご主人の仕事の都合で来鹿し
て六年。刺激に満ち、エнергичи
な東京での生活とのギャップに当初
は戸惑いの日々だったそうですが、フ
リーライターとして著作やエッセイの
連載など活躍の幅を広げています。

がはじめて分かるんじゃないかと。だん
だん時間を体に染み込ませていくと、面
白いところが見えるような気がするん
ですね。

フリーライター
かくのぶえさん

鹿児島の中でも、この辺は、古いつてい
うのもあるんだけど、懐かしいという感
じがしますよね。台湾の夜市みたいなご
ちやごちやした感じがいいですね。沖縄
のサーティアンダギーを売る店があつた
り。このコンビーフてソーメンチャンプル
に入れるやつですよね。

他にも黒砂糖屋さんとか、蜂蜜屋さん
とか、何屋かよくわからない店があつた



和の
好きな
場所

My favorite Place



市街地を北西から東南に流れる甲突川
あの西郷隆盛も遊んだであろうこの川は
鹿児島市民のオアシスです



加治屋町界隈の歴史散策は 維新ふるさと館(☎239-7700)から

流れを変えるとともに橋も架けられました。市立ふるさと考古歴史館にある「慶長十七年六月」の銘がある青銅の擬宝珠は、初代西田橋の欄干についていたと考えられます。西田橋は九州街道へ通じるので、鹿児島城下の表玄関の役割をはたしました。元禄時代までに、河口近くに武之橋も架けられています。谷山街道は鹿児島の外港であつた山川港への重要な道でした。

天保改革で藩の財政を建て直した調所広郷は、同九年（一八三八）の大洪水をきっかけに甲突川を大改修して、肥後から招いた岩永三五郎に木橋を石橋に架け替えさせました。そのころ西田橋と武之橋のほかに、脇道に架かる新上橋と高麗橋の四橋がありました。調所は伊敷不動堂へお詣りする人のために玉江橋を架け、その上流の入佐土橋（河頭橋）も石橋に替えました。甲突川はよく氾濫する暴れ川でしたが、中流域は水田に利用され、城下二万五千石の石高を支えてきました。えび・かに・ふな・はや・うなぎなどの川魚は、少年たちの遊び相手でもありました。西田橋から下流は流れもゆるやかになり、川原は子どもたちの遊び場として、市民と深い関りのある川でした。

甲突川流域の歴史をみると、さくて通れない町があります。幕末維新期に活躍した人びとをたくさん生んだ加治屋町と高麗町です。二つの町は江戸時代に町名がついていた珍しい武士町です。高麗町は明治以後道路が整備されましたが、加治屋町の道筋は江戸時代のままであります。加治屋町の甲突川べりに維新ふるさと館があります。横に大久保利通生いたちの地、近くに西郷隆盛・従道・大山巖・東郷平八郎などの誕生地があります。高麗町には大久保利通や井上良馨の誕生地を始め、上之園・上荒田など三方限出身名士の顕彰碑が甲南中学校の

甲突川と橋



薩藩沿革図(昭和10年・鹿児島市編)より
文政前後(1820年ごろ)の鹿児島絵図



鹿児島神社(旧宇治瀬神社・草牟田二丁目)



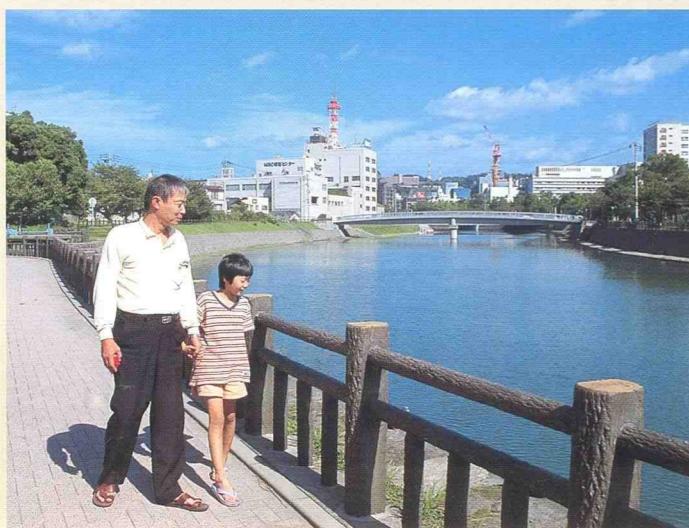
甲突川の歴史

甲突川の名前の由来

文 宮下 満郎
Mitsurou Miyashita
昭和30年熊本大学史学科卒業。鶴丸高校・甲南高校教諭のほか県維新史料編さん所に勤務する。平成6年から10年まで維新ふるさと館歴史解説員。現在、市文化財審議会委員、県史料刊行委員。

甲突川は、郡山町から出て、鹿児島市街地を東南に流れ、天保山付近で海に入ります。甲突川はよく氾濫する暴れ川でしたが、

いた岩永三五郎に木橋を石橋に架け替えさせました。そのころ西田橋と武之橋のほかに、脇道に架かる新上橋と高麗橋の四橋がありました。調所は伊敷不動堂へお詣りする人のために玉江橋を架け、その上流の入佐土橋（河頭橋）も石橋に替えました。



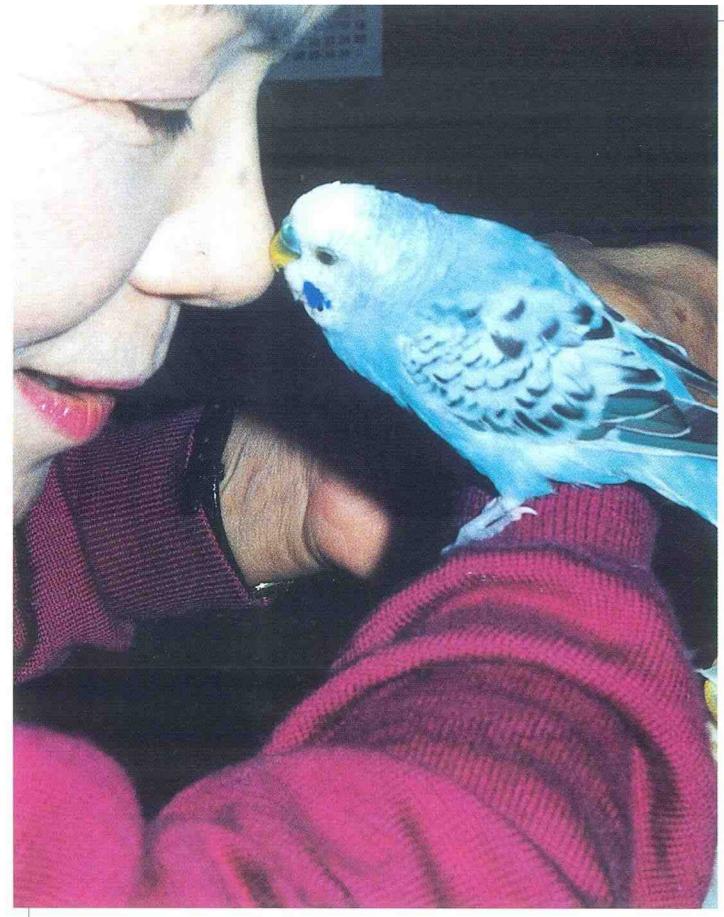
20年後、30年後に思い出すのは……

正門横に建っています。左岸緑地公園にある戦災復興記念碑を含めて、この辺りは歴史散歩を楽しむことができます。

いい伝えによると、甲突川の流れは現在とは違い、古代では新上橋付近から城山の前を流れ、俊寛堀（現在の御着屋交差点付近）辺で海に注いでいたといい、その後近世初頭まではほぼ清滝川の河道を流れますが、下流は南林寺の大門口付近で海に注いでいました。島津家久が鹿児島城（鶴丸城）を築いて慶長七年（一六〇二）に内城から移りましたが、そのころ武士屋敷を広げて城下町を整備したので、甲突川は現在の川筋に移されました。

川べりに甲突八幡が建てられていましたが、宝暦九年（一七五九）神社は平之町から高麗町の源兵衛が洲に移されました。幕末の城下図では、武之橋の上流右岸に开マークがあります。また大野川とも書きました。甲突川と書くようになったのは、南北朝時代に島津氏久が南朝方の畠山直顯と争ったとき、畠山方の多田七郎が島津方の山田弥九郎に一騎討をいどみ、弥九郎の刀が多田の甲を突いたという故事によります。合戦があったときに甲突八幡が建てられていましたが、

（現鹿児島神社）の神嘗月の祭りによるといい、江月川 甲突川とも書きます。一名境川、また大野川ともいいました。甲突川と書くようになつたのは、南北朝時代に島津氏久が南朝方の畠山直顯と争ったとき、畠山方の多田七郎が島津方の山田弥九郎に一騎討をいどみ、弥九郎の刀が多田の甲を突いたという故事によります。合戦があつた時に甲突八幡が建てられていましたが、

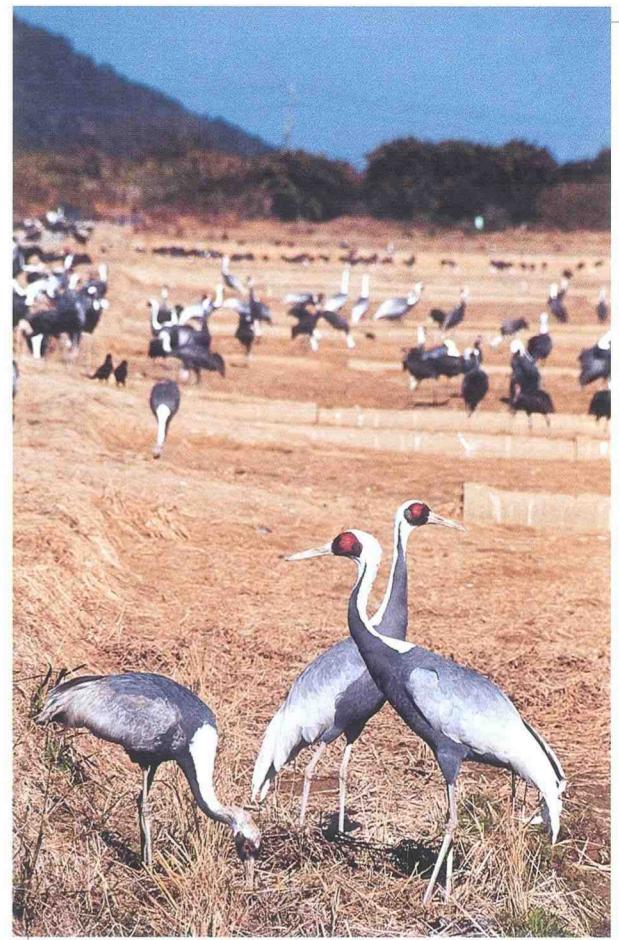
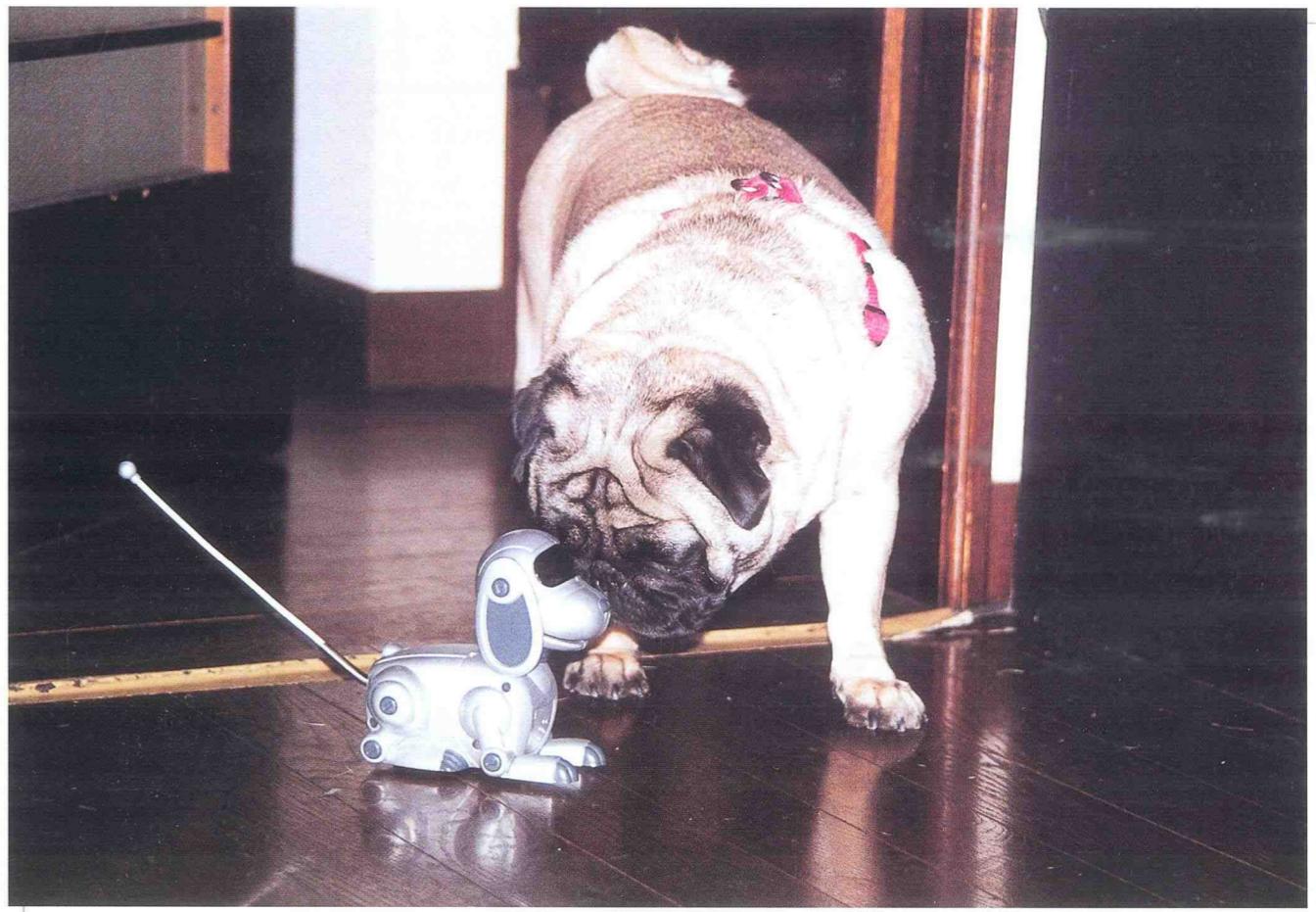


あなたの
フォトサロン

「ふれあい」

写真 末吉 ひろ子さん

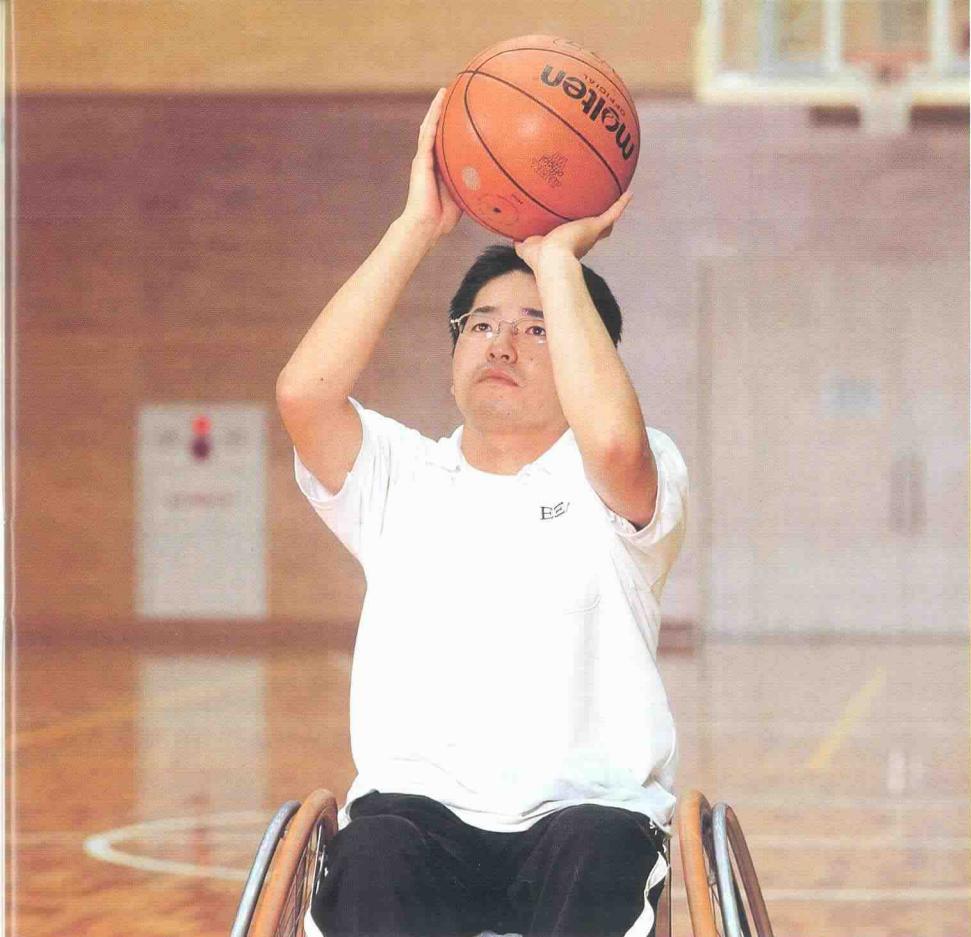
ほほえましさに、思わずシャッターを押しました。





よかタイム

車いすバスケットボール
福岡 優也さん



5つの質問

Q1

始めた理由は?

知人に誘われたのがきっかけです。まだ始めてから日が浅いのですが、以前から「思い切りバスケットボールをしてみたい」と思っていました。

Q2

**実際にやってみて
どうですか?**

車輪を一生懸命手でこぐので、手の皮がぼろぼろになつたりします。ベテランの人たちは腕の力が強く、車いすも扱い慣れていて上手ですね。

Q3

**ルールはバスケットボール
と同じですか?**

細かいところは違いますが、基本的には同じです。ゴールの高さも一緒ですよ。腕の力と手首のスナップが重要になります。



今年の7月ごろから始めたといふ福岡さん。先輩たちに負けまいと、コートの中を激しく動き回り、ボールを追いかけていました。
「この競技の本当のおもしろさを知るのはこれからでしょうね」。福岡さんのよかタイムは今始まつたばかり。

Q4

**今、とても夢中になつて
いるのでは?**

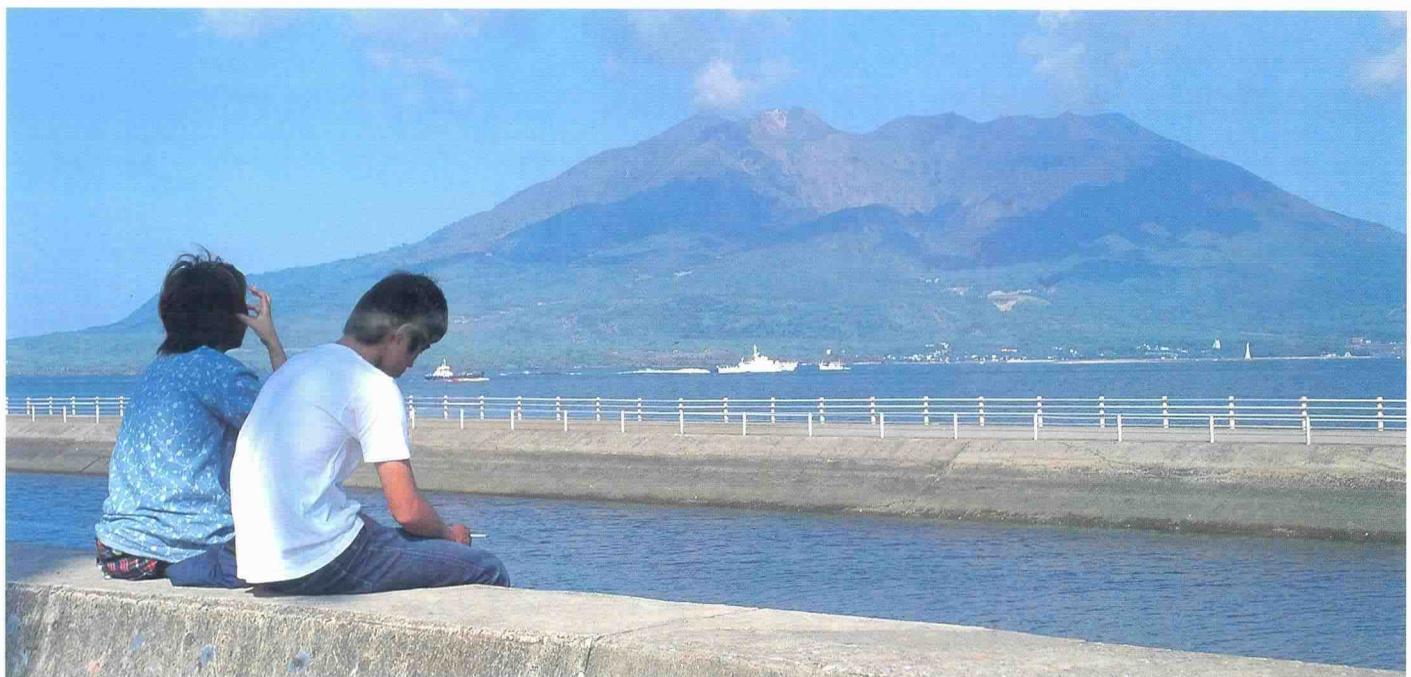
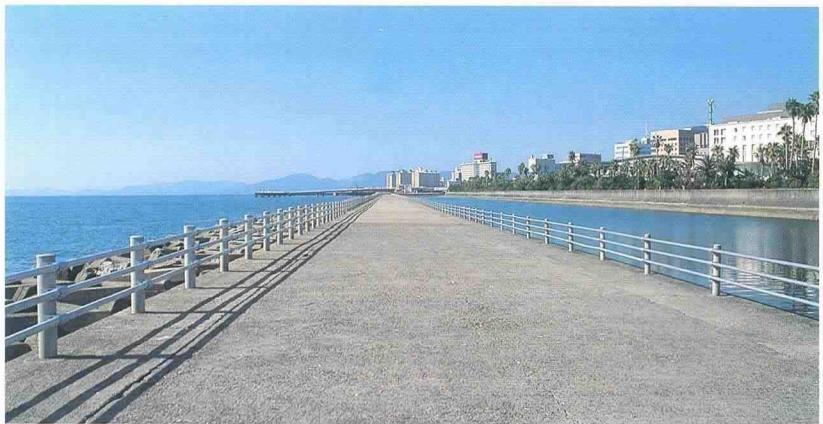
楽しくて仕方がありませんね。シュートが決まったときが最高です。毎週いい汗をかいてます。

Q5

いい時間が続きますね

競技を通して人間関係の輪も広がります。ベテランの人たちに近づけるよう、これからも続けていきたいと思います。

街角ウォッチング ～与次郎ヶ浜長水路～



優美会



■ばたん 宮下ヒサエさん



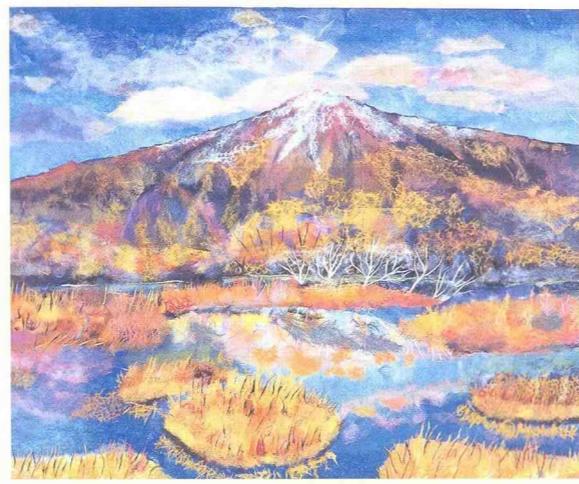
■旅の思い出 松村トヨさん



■バラのファンタジー 右田 ゆう子さん



■木の葉の遊び 上田都久子さん



■尾瀬の秋 地頭所ミエ子さん

ちぎり絵は、和紙を手でちぎり、糊ではり、作品を作り上げていく。使う和紙は色、厚さなど多種多様で、重ねぱりなどの技法で微妙な色合いも表現できるのだそうだ。

「下絵なしではつていきます。イメージ通りできたときのうれしさは格別です」と会員のみなさん。

各会員の作品の合評会も、和やかな雰囲気で、楽しいひとときです。

朋墨会



■染色月 米盛葉子さん



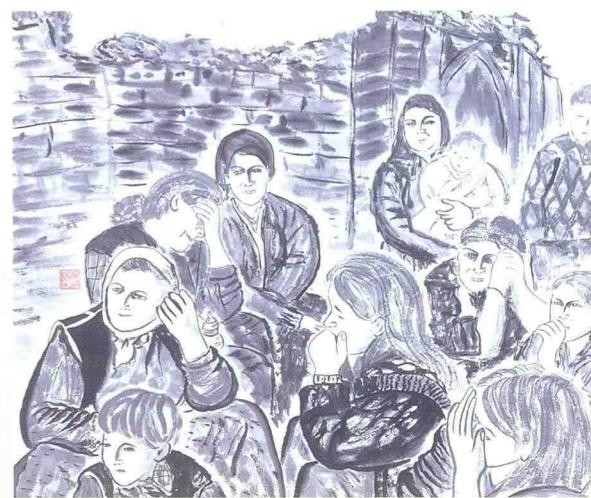
■松韻 島根清さん



■寂 田中貞義さん



■早春 宮原勇さん



■紛争の陰で 石丸澄隆さん

「水墨画は濃淡の芸術。その美しさは調墨（墨の濃淡）にあります」と会頭の中で構成をして、一気に描き上げるので、集中力が大事だという。「親睦と連帯」をモットーに活動する「朋墨会」。90歳を筆頭に会員の年代もさまざまですが、終わった後の語らいも和氣あいあいとしています。

平川動物公園

エラブオオコウモリ



エラブオオコウモリは、首にマフラーを巻いたような淡黄色の輪があるのが特徴です。

オオコウモリの仲間は、熱帯、亜熱帯に分布しますが、エラブオオコウモリは最も北に住むオオコウモリとして知られ、鹿児島県の口永良部島やトカラ列島に生息しています。

翼を広げるとカラスぐらいもあり、音をほとんどさせずに飛び回ることができます。

夜行性で日中は木にぶらさがって休んでいますが、日没後辺りがすっかり暗くなると、活動をはじめます。ガジュマルやアコウなどの大木に集まり、ギャーギャー、キーキッキと大声を発し騒々しく夜を過ごします。

妊娠期間は5~7カ月で、1回に1子を生みます。平川動物公園では、昭和62年に口永良部島で保護された2頭から飼育を開始し、平成5年に初めて繁殖に成功しました。現在4頭を飼育しており、夜行性動物館で見ることができます。

エラブオオコウモリは国の天然記念物ですが、最近は生息数がかなり減少し絶滅のおそれがあります。

この貴重な動物が住める環境がいつまでも残っているように願わずにはいられません。

(平川動物公園飼育係 酒匂猛)



■ 三田町上空から

右下に見えるのは谷山北中。町貢中央付近を左下に向かって流れるのは永田川、左奥の団地は皇徳寺二ノコータウンです。宅地化が進むなか、田んぼが残るこの地域では、収穫の秋を迎えていきます。

市民ツリー
鹿児島

NO.82

編集発行／鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11の1

電話 216-11133

印刷・レイアウト／渕上印刷（株）



R100

この広報誌は、古紙配合率100%の
再生紙を使用しています。